

環境保全功労者功績内容等

部 局	氏名・年齢・住所・職業	主 要 経 歴	功 績
企画調整局 (環境保全活動推進室)	えがしら もとこ 江頭 基子 (62歳) 東京都調布市国領町5-43-37 全国小中学校環境教育研究会会長	全国・東京都小中学校 環境教育研究会会長 中央環境審議会委員 環境カウンセラー審査委員	昭和40年代に早くも発足した、環境教育推進の先駆的存在である全国小中学校環境教育研究会の主要メンバーとして、地域や学校における環境教育の普及に取り組むとともに、情報交換や機関誌の発行等により環境教育のネットワークづくりをすすめ、地域に根ざした環境保全活動と環境教育の全国的な普及の双方に精力的に努めた。 また、地方公共団体等において環境情報活動拠点を整備する際の指針を提示するための環境保全活動促進拠点に関する調査研究委員会委員、生活騒音対策検討会委員、中央環境審議会委員等の職務に精励され、多年にわたり環境行政の推進に多大の貢献をしている。
環境保健部 (保健業務室)	もとよし ていぞう 本吉 鼎三 (71歳) 神奈川県川崎市中原区上小田中698 元日本医師会常任理事	本吉医院開設 神奈川県医師会理事 日本医師会常任理事 元中央環境審議会委員	中央環境審議会の環境保健部会委員として、公害診療報酬の改訂、補償給付の額の改訂等の審議に積極的に参画され、環境保健施策の推進のため尽力した。 また、公害医療に関して、各医療機関における円滑な推進に努めるとともに、認定審査会の委員が公害認定に伴う諸問題について研究する認定研究会において適正な運営を積極的に支援するなど環境行政の推進に多大の貢献をしている。
(保健業務室)	もり わき きみお 森脇 君雄 (62歳) 大阪府大阪市西淀川区姫島 6-5-20-407 (財) 公害地域再生センター理事長	全国公害患者の会連合会 幹事長 (財) 公害地域再生センター 理事長 環境パートナーシップ協議会 委員	多年にわたり、西淀川地区及び全国各地の大気汚染公害患者の組織化に尽力し、昭和51年以来、全国公害被害者総行動実行委員会代表委員として、大気汚染ほか多くの全国の公害患者の会をまとめ、公害健康被害者の救済、公害の根絶、地球環境の保全を求める全国的規模の運動を強力に進めてきた。 また、平成8年には(財) 公害地域再生センター(通称「あおぞら財団」)を創設させ、過去の公害経験を生かし、公害地域の再生のための幅広い事業を展開するとともに、公害健康被害者の立場から公害経験を記録化し情報発信するなど、国内外のNGOとの交流活動を活発に進め、公害健康被害者の保健福祉の向上に努めるなど環境保全の推進に多大の貢献をしている。

部 局	氏名・年齢・住所・職業	主 要 経 歴	功 績
環境保健部 (特殊疾病対策室)	おさめみつひろ 納 光弘 (56歳) 鹿児島県鹿児島市桜ヶ丘6-26-11 鹿児島大学医学部第三内科教授	鹿児島大学医学部第三内科 教授 鹿児島県公害被害者認定審査 会・公害健康被害認定審査 会会長 臨時水俣病認定審査会会長	昭和56年3月から現在までの9期17年にわたり、鹿児島県公害被害者認定審査会委員及び公害健康被害認定審査会委員として、平成5年3月からは前記審査会の会長として鹿児島県の認定審査に尽力した。一方国の臨時水俣病認定審査会においても、多年にわたり委員・会長として精励し、水俣病認定業務に指導的役割を果たしている。 また、環境庁の委託研究である「水俣病に関する調査研究」において重金属等野健康影響に関する総合研究班の企画運営委員長として、水俣病像の解明に尽力し、神経内科的診断方法の確立、メチル水銀の神経系への影響の解明等の研究に従事し、環境保全行政の推進に多大の貢献をしている。
(特殊疾病対策室)	ながまつけいじ 永松 啓爾 (62歳) 大分県大石町1-3-2 大分県立病院副院長	鹿児島大学医学部助教授 鹿児島県公害被害者認定審査 会・公害健康被害認定審査 会委員 臨時水俣病認定審査会委員 大分県立病院副委員長	昭和49年8月から昭和56年1月までの3期6年にわたり、鹿児島県公害被害者認定審査会委員及び公害健康被害認定審査会委員として困難な任務に精励し、水俣病認定業務に指導的役割を果たす等水俣病対策の推進に尽力した。 また、国の臨時水俣病認定審査会においても、昭和54年2月から昭和62年6月の8年間と平成3年6月から現在まで委員を勤め、水俣病認定業務の推進等に積極的に取り組み、環境保全行政の推進に多大の貢献をしている。
自然保護局 (計画課)	うえのしゅんいち 上野 俊一 (67歳) 東京都三鷹市上連雀1丁目6-21 国立科学博物館名誉研究員	国立科学博物館動物研究部長 国立科学博物館名誉研究員 自然環境保全基礎調査検討会 委員 自然環境保全審議会委員	昭和51年以来22年にわたり、自然環境保全調査検討委員会委員として、第2回から第5回までの自然環境保全基礎調査に関し、特に動物の分布調査について、企画からとりまとめまで中心的な役割を果たし、現在は、両生・は虫類分科会の座長として尽力している。 また、多年にわたり、野生生物保護管理問題検討会委員、自然環境保全審議会臨時委員、絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討委員会委員、自然環境保全審議会委員として活躍し、レッドデータブックの改訂、野生生物保護制度、平成4年の「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の制定等に大きな役割を果たすほか、自然環境保全全般に関する重要事項の調査審議に携わるなど、環境保全行政の推進に多大の貢献をしている。

部 局	氏名・年齢・住所・職業	主 要 経 歴	功 績
自然保護局 (野生生物課)	いわつきくにお 岩槻 邦男（63歳） 横浜市青葉区鴨志田町815-29 立教大学理学部教授	東京大学理学部附属植物園 園長 東京大学名誉教授 立教大学理学部教授 自然環境保全基礎調査検討会 委員 自然環境保全審議会委員	昭和59年以来14年にわたり、自然環境保全基礎調査検討会委員として、第3回から第5回までの自然環境保全基礎調査に関し、企画からとりまとめまで中心的な役割を果たし、現在は、植物I分科会の座長として尽力している。 また、多年にわたり、野生生物保護対策検討委員、自然環境保全審議会臨時委員、絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討委員会委員、自然環境保全審議会委員として活躍し、レッドデータブックの改訂、野生生物保護制度、平成4年の「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の制定等に大きな役割を果たすほか、自然環境保全全般に関する重要事項の調査審議に携わるなど、環境保全行政の推進に多大の貢献をしている。
大気保全局 (自動車二課)	いけがみまこと 池上 詢（63歳） 滋賀県大津市朝日が丘 1丁目14番地10号 京都大学大学院 エネルギー科学研究科教授	京都大学工学部教授 自動車技術会副会長 京都大学大学院 エネルギー科学研究科教授 第17期日本学術会議会員	中央環境審議会大気部会自動車排出ガス専門委員会委員長、低公害車排出ガス技術指針策定調査検討会座長として、「今後の自動車排出ガス提言対策のあり方について」の中間答申や第二次答申の取りまとめに携わるほか、低公害車の開発目標設定のための技術的検討を進め、低公害車排出ガス技術指針の策定に尽力された。 また、中央環境審議会大気部会特別委員として、「今後の有害大気汚染物質対策のあり方について」及び「悪臭防止対策の今後のあり方について」の答申の策定に精励し、環境保全対策に多大の貢献をしている。
自動車一課	こしまさき 越 正毅（64歳） 東京都渋谷区代々木 4-40-1-601 日本大学理工学部教授	建設省土木研究所研究員 東京大学生産技術研究所教授 東京大学工学部土木工学科 教授 日本大学理工学部 交通土木工学科教授	交通工学の第一人者として、平成5年11月から中央環境審議会の交通公害部会委員として積極的に関与するほか、交通公害部会道路交通騒音対策専門委員会においては、委員長としてその知見を活用し、我が国の大気保全行政、交通公害行政に大きく寄与している。 特に平成7年3月には、交通公害部会道路交通騒音対策専門委員会委員長として「今後の自動車騒音低減対策のあり方について（総合的施策）」をとりまとめるなど、環境保全行政に多大の貢献をしている。

部 局	氏名・年齢・住所・職業	主 要 経 歴	功 績
大気保全局 (大気規制課)	ながたかつや 永田 勝也 (53歳) 東京都北区十條仲原2-3-16 早稲田大学理工学部教授	早稲田大学理工学部助教授 早稲田大学理工学部教授	中央環境審議会の特別委員として、大気汚染防止対策及び自動車公害防止対策並びに廃棄物処理対策に係る重要審議に参画している。特に平成8年6月からは、同審議会大気部会所属の排出抑制専門委員会委員長として、同年に大気汚染防止法が改正されたことにより新たに制度化された有害大気汚染物質対策に係る指定物質抑制基準の設定等の有害大気汚染物質の排出抑制方策の審議のとりまとめに尽力した。 また、環境庁の各種検討会に長年参画し、大気汚染防止対策、地球温暖化防止対策などについて貴重な提言をするなど環境保全行政の推進に多大の貢献をしている。
水質保全局 (海廃対策室)	ひらおかまさかつ 平岡 正勝 (67歳) 京都府宇治市木幡御蔵山39-763 京都大学名誉教授	京都大学工学部教授 京都大学名誉教授 (財)大阪科学技術センター 顧問 立命館大学 エコ・テクノロジー 研究センター長	環境システム工学の専門家として、中央環境審議会の廃棄物部会、総合部会、企画政策部会の委員として多方面にわたって貴重な提言をしている。企画政策部会においては、環境基本計画の策定に際し、特に廃棄物・リサイクル対策の取りまとめに重要な役割を果たした。 廃棄物部会においては、平成5年11月から委員として参画し、平成8年9月からは部会長として「廃棄物に係る環境負荷低減対策のあり方」について部会の精力的な審議運営に努め、平成9年1月に「最終処分を中心とする中間とりまとめ」を、同年11には「第一次答申」をとりまとめた。これを受け、廃棄物の処理及び清掃に関する法律の改正や最終処分基準の改正強化が図られた。 また、現在廃棄物部会において「総合的体系的な廃棄物・リサイクル対策」について審議を進め、循環型社会の構築に取り組むなど環境保全行政の推進に多大の貢献をしている。

地域環境保全功労者功績内容等（都道府県）

県別	区分	氏名（団体名）・住所・職業	主 要 経 歴	功 績
北海道	個人	もろずみたかし 諸住 高（71歳） 札幌市豊平区西岡3条8丁目6-11 北海道大学名誉教授	元北海道大学工学部教授 北海道大学名誉教授 元北海道環境審議会会長	昭和43年以来27年の長きにわたり、北海道水質審議会会長、北海道公害対策審議会会長、北海道環境影響評価審議会小委員会委員長、北海道環境審議会の会長を歴任し北海道の環境行政の推進に多大な貢献をした。 この間「北海道における環境行政のあり方」や「北海道環境基本条例案骨子」の取りまとめ等に尽力した。
岩手	個人	おぼらまさる 小原 英（58歳） 気仙郡三陸町扇洞10-14 釜石市立白浜小学校校長	元釜石市立釜石小学校教頭 釜石市立白浜小学校校長	多年にわたり、釜石市で開催する自然観察会（星空の観察会、ホテル観察会）の講師として、夏期・冬期の星座の解説やホテルを通じて水辺環境の重要性を解説し普及啓蒙に尽力した。 また、「釜石ホテルの会」の事務局長として、ホテルに関する研究や水辺の環境整備などを積極的に行う等環境保全に多大の貢献をした。
秋田	個人	いせまさかつ 伊勢 正克（69歳） 秋田市八橋本町3丁目7番18号 元秋田県環境審議会会長	秋田県立大館桂高等学校教諭 秋田市立秋田商業高等学校教諭 弁護士 秋田県環境審議会会長	昭和52年10月以来21年にわたり、秋田県公害対策審議会及び秋田県環境審議会委員として精励した。 特に昭和63年2月から平成10年1月まで同審議会会長として、新規立地予定の製紙工場の公害対策や21世紀に向けた環境政策のあり方などの審議・取りまとめ・答申に尽力した。 この他同県の公害審査会委員や会長の職務に多年にわたり取り組むなど、環境保全行政に多大の貢献をしている。
山形	団体	米沢生活協同組合 米沢市通町六丁目16-57 代表 理事長 小島八郎	設 立 昭和37年12月 会員数 8,570名	昭和51年秋より最上川を家庭排水の汚染から守るため、自然分解がはやく、環境にやさしい「せっけん」を衣料用、台所用、歯磨き用に取り扱い、他の諸団体にも啓蒙啓発を行ってきた。 また、消費者教育として「環境問題と家庭排水」「家庭排水とせっけん」「せっけんの安全性と環境対策」等の勉強会を2000回にわたり開催するなど環境保全の意識向上に多大の貢献をしている。

県別	区分	氏名（団体名）・住所・職業	主 要 経 歴	功 績
福島	団体	宇多川愛好会 相馬市中野字寺前440-7 代表 会長 紺野 徳久	設 立 昭和46年 会員数 108名	多年にわたり、宇多川の水質調査を実施し、小・中学生等に調査方法の普及を図るとともに、河川の清掃やアユの放流等を通じて、身近な自然との触れ合いを深め、啓発活動に尽力している。 また、水質調査の結果は県に報告するほか、アユの放流には近くの保育園児も参加する等環境保全に多大の貢献をしている。
茨城	個人	かわさきただお 川崎 惟男（75歳） 新治郡千代田町大字下稲吉2648-34 （財）日本野鳥の会副会長	元環境庁自然環境保全審議会委員 元茨城県環境影響評価審査会委員 （財）日本野鳥の会副会長	多年にわたり、野生鳥獣の保護及び愛護思想の啓発に努め、茨城県の野生鳥獣保護団体のリーダーとして活躍した。現在は財団法人日本野鳥の会副会長として、引き続き野生鳥獣の保護啓発活動に尽力している。 また、自然環境保全審議会委員（環境庁、茨城県）や環境影響評価審査会委員（茨城県）などを歴任し、環境保全行政の推進に多大の貢献をしている。
栃木	団体	社団法人栃木県産業環境管理協会 宇都宮市栄町5番7号 代表 会長 栗原 義彦	設 立 昭和53年8月 会員数 296事業所	昭和49年に設立された栃木県公害防止管理者等協議会（任意団体）当時から関係法令や公害防止技術の研修会や講習会、公害防止にかかる相談、機関紙の発行等を実施し、栃木県内の工場、事業場の公害未然防止対策に貢献してきた。 また、環境保全に関するPR活動、各種イベントを共催し県民に対する環境保全の普及啓発に多大の貢献をしている。
群馬	個人	まつざわとくろう 松澤 篤郎（70歳） 館林市富士原町1245 群馬県自然環境調査研究会委員 おうらぐん 邑楽郡板倉町植物調査研究専門委員	元邑千代田町立東小学校校長 群馬県自然環境調査研究会員 館林市環境審議会委員 邑楽郡板倉町植物調査研究専門委員	多年、群馬県自然環境調査研究会員として、群馬県内の自然環境の学術的調査研究を実施し、植物部門の中心メンバーとして多大な成果を収め、また県内各地の市町村雑誌の編纂や講師を務めるなど、群馬県の自然環境保全行政の推進に大きく貢献している。
埼玉	団体	日高市環境衛生推進協議会 日高市大字南平沢1020 代表 会長 田中 利夫	設 立 昭和49年4月 会員数 213名	昭和49年発足以来、多年にわたり、日高市の環境衛生行政の一端を担うほか、清掃活動の推進、ゴミ問題の検討、普及啓発活動に尽力している。 近年地球温暖化や環境破壊が問題となっているゴミ問題に重点を置き、先進国視察、清掃センターを訪ね、講習会、勉強会を積極的に行い、ゴミの減量化、リサイクルを地域住民に呼びかけるなど、環境保全活動に多大の貢献をしている。

県別	区分	氏名（団体名）・住所・職業	主 要 経 歴	功 績
千葉	個人	よしだみのる 吉田 稔（74歳） 柏市増尾3-1371 柏市みず環境プラン推進員	元柏市清掃対策審議会委員 元柏市家庭排水対策等広域 推進協議会会長 柏市総合計画審議会委員 柏市みず環境プラン推進員	昭和62年から平成8年3月まで柏市家庭排水対策等広域推進協議会会長、平成8年からはそれを発展させた柏市水環境プラン推進員に就任し、長期にわたり柏市の生活排水対策の啓発活動に大きく寄与した。 また、昭和54年から柏市増尾近隣センター運営委員長、平成7年から同運営協議会会長に就任し、生活排水対策の他、ゴミゼロ運動等の地域美化運動を推進し環境保全活動に多大の貢献をしている。
東京	個人	さいとうせんごろう 齋藤 善五郎（74歳） 中央区月島3丁目6-10 羽田鉄工団地協同組合相談役	丸善機工（株）代表取締役 元羽田鉄工団地協同組合 理事長 羽田鉄工団地協同組合相談役	東京都内の住工混在地域に散財する鍛造業、板金加工業、金属プレス加工業等から出る騒音、振動等の公害問題を解決するため、積極的に工場適地への移転を主導し、48社をとりまとめて環境事業団の建設譲渡事業により集団移転を実現し、公害の防止を図るとともに、移転先において組合の運営、組合員企業の指導にあたることにより、住工混在による公害問題の解消・地域環境改善に貢献している。
神奈川	団体	コープ低公害車開発株式会社 横浜市港北区新横浜2-5-11 代表 代表取締役 馬場 昭夫	設 立 平成2年7月 構成員 19生協	平成2年7月に生活協同組合によって設立された会社であり、現実的な低公害車の開発・導入を目指し、自動車メーカーと共同して努力した。その結果平成10年3月には、全国の生活協同組合に1,416台のLPGトラックを導入した。また、運輸業者や地方自治体にも約千台のLPGトラックが導入されることとなった。 また、低公害車や環境問題に関する情報誌の発行・講演会の開催、通産省の「電気自動車普及総合推進体制整備事業」への参画等低公害車の普及に多大の貢献をしている。
新潟	個人	ちはらかずや 茅原 一也（76歳） 新潟市旭町通二番町5239 （株）キタック 最高技術顧問	元新潟大学理学部教授 （株）キタック最高技術顧問	新潟県自然環境保全審議会会長、及び新潟県環境審議会委員等を歴任し、多年にわたり公害防止、環境保全、自然保護、温泉保護の行政に尽力した。 また、貴重な自然環境の現状を把握し、将来に伝える基礎資料として県が作成した「新潟県のすぐれた自然」の調査・編集・刊行に尽力する等環境保全行政に多大の貢献をしている。
富山	個人	いしきかみのる 石坂 實（66歳） 富山市五番町4丁目39 （財）富山県産業情報センター エネルギー環境研究員 富山県自然保護協会専務理事	元富山県生活環境部次長 元富山県公害センター所長 （財）富山県産業情報センター エネルギー環境研究員 富山県自然保護協会専務理事	多年にわたり、環境保全行政に従事し、環境保全施策の総合的、計画的な推進に寄与した。 特に、火力発電所の石炭転換に伴う環境保全計画の審査、県土美化推進県民会議の設立、水質環境計画の策定等に尽力をしている。 また、現在、中小企業のエネルギー環境問題や富山県の自然環境問題の取り組む等地域環境保全に多大の貢献をしている。

県別	区分	氏名（団体名）・住所・職業	主 要 経 歴	功 績
石川	団体	だいたくちくふじんかい 大徳地区婦人会 金沢市畝田西1丁目201-1 大徳公民館内 代表 田村 美智子	設 立 昭和23年4月 構成員 6,100名	昭和63年以来、「環境保全」をスローガンに「継続は力なり」をモットーとして、牛乳パックの回収、ボカシの推進、不用品のリサイクルなど家庭でできる地球にやさしい活動を実践するほか、「環境ガイド大徳」を発行・配布し、情報の提供や普及活動を推進している。 また、牛乳パック等の売却益や活動収入は環境保全基金として地区住民が参加できる行事に還元するなど意識の高揚を図り、環境保全に多大の貢献をしている。
福井	個人	ばんいわお 伴 岩男（77歳） 福井市林町48-1 環境ふくい推進協議会企画委員長	元福井市東藤島公民館長 福井を美しくする会 連絡協議会会長 「小さな親切運動」福井支部 副代表 環境ふくい推進協議会 企画委員長	昭和55年から、多年にわたり地区をあげての花いっぱい運動を展開し、花壇コンクールにおいても優秀な成績を修めてきた。この他、ゴミの分別・減量化に取組み、生ゴミ半減運動の看板設置、地区独自の環境美化委員会制度の創設などに活躍した。 また、平成9年10月に福井市が制定した「空き缶等の散乱及びふん害の防止に関する条例」の実現に尽力する他、「福井を美しくする連絡協議会」会長、「環境福井推進協議会」企画委員長の職務を熱心に遂行し福井市の環境保全に多大の貢献をしている。
山梨	団体	富士吉田市連合婦人会 富士吉田市下吉田1842 代表 会長 渡辺 伊勢地	設 立 昭和26年5月 構成員 会員約6千名他	昭和48年に「エネルギー資源活用推進会議」を結成以来、「新生活推進市民大会」の開催、[環境講座]への積極的参加、「富士吉田市環境審議会」への提言、厚生省から「クリーン・リサイクルタウン」に選定されるなど、多年にわたり、環境問題に取り組んできた。 これらの講習会や学習会を通じて得た知識や体験を地域に普及するとともに、資源ゴミ回収、ゴミの9分類20品目の分別回収などの実践活動を推進してきた。このほか、明見湖周辺の清掃や植花活動、富士山五合目の清掃活動を実施するなど、環境保全に多大の貢献をしている。
岐阜	個人	かとういくこ 加藤 郁子（71歳） 土岐郡笠原町3841番地の1 中部プロパン株式会社取締役	岐阜県社会教育委員 岐阜県環境審議会委員 元中央環境審議会委員厚生省 総務庁国民生活審議会委員 厚生省	昭和53年4月、笠原町婦人会会長に就任以来、生活排水対策、空き缶等対策、ゴミの分別収集などについて体験学習を取り入れた普及啓発活動に努めた。その後、「地球にやさしい実践活動女性リーダー育成事業」を実施するとともに、地域における組織的な「環境家計簿」に取り組んだ。 また、岐阜県地域婦人連合会内に環境専門委員会を設置し企画体制を整備するほか、岐阜県の環境審議会の委員として、幅広い見識で審議に当たり、環境保全、環境行政の推進に多大の貢献をしている。

県別	区分	氏名（団体名）・住所・職業	主 要 経 歴	功 績
静岡	個人	かねこひろよし 兼子 博吉（62歳） 静岡市丸子5丁目22-12 静岡県環境保全協会 専務理事	元静岡県衛生環境センター 水質部長 元静岡県環境・文化部 環境保全課長 静岡県環境保全協会 専務理事	昭和35年静岡県に採用されて以来、30余年にわたり、環境保全、公害防止対策に係る業務に携わってきた。この間、水質環境基準の指定、上乗せ排水基準の設定、環境影響評価要綱の制定等静岡県の今日の環境行政の基盤づくりに尽力した。 また、田子の浦のヘドロ対策、浜名湖水質管理計画、県環境計画など困難な問題に取り組み環境保全行政に多大の貢献をしている。
愛知	個人	かとうたけお 加藤 卓男（70歳） 知多郡阿久比町白沢字表山5-97 東海産業医療団中央病院副院長	元名古屋大学医学部 小児科医員 東海産業医療団中央病院 副院長 愛知県公害健康被害認定 審査会委員	昭和48年以来、25年にわたり、愛知県公害健康被害認定審査会委員として、認定の審査及び更新の審査に尽力した。 この間に15歳未満の公害病認定患者の障害等級の見直しについて、愛知県公害健康被害認定審査会での進行役として重責を担い、小児科疾患の的確な審査に努力を傾注する他、自らも診療に携わるなど環境行政の推進に多大の貢献をしている。
滋賀	個人	はやしみつこ 林 美津子（73歳） 高島郡高島町大字勝野2175-1 水環境アドバイザー	滋賀県消費者大会実行委員会 委員長 「びわ湖を守る水環境保全県民運動」県連絡会議事務局長 滋賀県環境啓発アドバイザー	昭和49年から、高島町消費学習グループのグループ長等、消費学習活動に努力され、現在は顧問として活躍している。 また、高島町エコライフ推進会議理事、水環境事業のアドバイザー、「びわ湖を守る水環境保全県民運動」県連絡会議事務局長等の職務に精励し、指導者として、水環境活動の推進、地域の環境保全に多大の貢献をしている。
京都	団体	ことびきはま 琴引浜の鳴り砂を守る会 竹野郡網野町字掛津123 代表 松尾 庸介	設 立 昭和62年6月 構成員 270名	昭和62年の設立以来、網野町琴引浜の「鳴き砂」の保全のため、砂の観測や水質調査、浜の美化清掃、啓発及び他の「鳴き砂」所在地との交流等を活発に実施している。 また、平成9年1月のロシアタンカーナホトカ号の重油流出事故の際には、地域の中心となって重油回収作業に取り組むなど、地域の環境保全に多大の貢献をしている。

県別	区分	氏名（団体名）・住所・職業	主 要 経 歴	功 績
大阪	個人	ちゅうまいちろう 中馬 一郎（73歳） 宝塚市仁川台5番地 大阪大学名誉教授	元大阪大学教授 大阪大学名誉教授 大阪府環境審議会 会長代理	昭和53年に設置した「大阪府二酸化窒素の環境に係る専門家会議」に当初から委員として就任し、二酸化窒素に係る環境基準や健康に及ぼす影響について、化学的根拠や知見の収集に努力した。 また、大阪府環境審議会委員及び会長代理として審議会の円滑な運営に尽力し、環境総合計画の策定にあたり、エネルギーや資源などの主要な環境要素について、長期的目標を取りまとめるなど、高度な見識と幅広い視点から環境行政に携わり、環境行政を推進するうえで多大な貢献をしている。
兵庫	団体	丹波自然友の会 氷上郡柏原町柏原192 代表 芦田 泰嗣、大川 孝	設 立 昭和43年3月 構成員 140名	昭和43年に設立以来、29年間にわたって丹波地域の自然環境調査を継続して実施しており、自然観察会活動や会報発行を継続的に実施し、自然保護に関する普及啓発や自然保護活動活動を行う人材の育成に尽力している。 また、平成8年3月に兵庫県が策定した「丹波地域ビオトープ地図」について、地元の貴重な情報を提供するほか、「丹波の自然」等を刊行するなど環境保全行政の推進に多大の貢献をしている。
島根	個人	かどわきひさし 門脇 久志（65歳） 大原郡大東町大字山田176 山陰むしの会会長	元島根県環境保健部次長 島根県歯科医師会事務局長 島根県貴重野生動植物選定 委員会委員	昭和33年から、隠岐諸島の昆虫類を中心とした自然環境の調査を継続し、貴重種を含め、新たに1,000種以上の生息を確認した。 また、県内各地のトビゲラ類（水性昆虫）の分布調査を継続し、新種10種以上を含む100種以上の生息を確認した。このほか、山陰地域の昆虫相の解明や島根県貴重野生動植物選定委員会委員として、「しまねレッドデータブック」の作成に携わるなど、自然環境保全行政の推進及び普及啓発活動に多大の貢献をしている。
岡山	個人	さとうくにやす 佐藤 國康（55歳） 岡山市津島本町1-7 川崎医科大学教授	元岡山大学医学部文部教官 元川崎医科大学講師 川崎医科大学助教授 川崎医科大学教授	大学における生物学の研究の一方、昭和60年から倉敷市自然環境保全審議会委員、岡山県自然環境保全審議会委員、昭和61年から岡山県緑化推進委員会委員、平成9年から岡山県環境保全委員会委員の職務に、卓越した見識と豊富な知識をもって精励した。 また、平成3年倉敷市発行の「自然環境保全マニュアル」作成に当たったの助言や、平成8年には、倉敷市溜川整備検討委員会委員として、生物学的観点から、環境に配慮した親水公園の整備に貴重な提言をするなど環境保全行政に多大の貢献をしている。

県別	区分	氏名（団体名）・住所・職業	主 要 経 歴	功 績
福岡	団体	むらさきがわ 紫 川を愛する会 北九州市小倉南区中曽根4-12-6 代表 会長 林 宏	設立 平成元年3月 構成員 85名	平成元年から、紫川河川水の水質研究に重点的に取り組むとともに、会員による毎月1回の定期的河川清掃や、一般市民に呼びかけて行う春秋の大掃除を実行している。特に、春秋の大掃除は、老人から子供まで千人規模にも及んでおり、地域住民の環境保全意識の高揚に役立っている。 また、調査研究活動を講演や出版活動等を通じて対外的に公表するなど、環境保全に多大の貢献をしている。
熊本	個人	そのだよりかず 園田 頼和（69歳） 熊本市大江1-9-22 熊本県立大学非常勤講師	通産省工業技術院勤務 元熊本大学工学部教授 熊本県立大学非常勤講師	熊本県水俣湾等公害防止事業監視委員会委員として水俣湾等の環境復元に尽力する他、「熊本県環境審議会」委員として県の環境施策の適切な推進に務めた。 また、多年にわたる学識や幅広い視点から、熊本県環境センター環境教育指導者、フロン回収推進協議会会長、廃棄物処理基本計画検討委員会会長等の職務に精励され、環境保全行政に多大の貢献をしている。
大分	個人	たけだたもつ 武田 保（66歳） 大分市羽田75-12 大分県ホテル連絡協議会事務局長 大分市ホテル生態研究会会長	元大分市立南大分小学校教諭 大分市ホテル生態研究会会長 大分県ホテル連絡協議会事務局長	教鞭をとる傍ら、昭和50年に大分市ゲンジボタル生態研究会を設立し、七瀬川や西寒田神社の水辺にてホテルの育成に取り組み蘇らせた。同時に、大分県内各地においてホテルの育成活動への指導、助言等支援活動を地道に行ってきた結果、多数のホテルの里づくりに取り組む団体及び個人が育ち、水辺環境の保全活動が活発化した。 また、大分県ホテル連絡協議会の設立や九州ホテルサミットの開催に尽力するなど環境保全行政に多大の貢献をしている。
宮崎	個人	かねこうじ 金子 弘二（61歳） 宮崎市源藤池ノ内757-9 宮崎大学教育学部教授	元宮崎大学教育学部助教授 宮崎大学教育学部教授	多年にわたり、宮崎県自然環境保全審議会の委員として、また同審議会の温泉部会の会長として、職務に精励され、自然環境の保全を推進し、環境保全行政に多大の貢献をしている。
鹿児島	個人	あめみやじゅんぞう 雨宮 淳三（74歳） 鹿児島市平之町13-18 鹿児島県環境審議会委員	元鹿児島大学農学部教授 鹿児島県環境審議会委員 鹿児島県環境審議会水質部会長 鹿児島大学名誉教授	多年にわたり、鹿児島県環境審議会委員として、また63年からは、同審議会水質部会長として、公共用水域に係る環境基準の類型指定の見直し等鹿児島県の水質汚濁防止に関する重要事項の審議に積極的に取り組み、環境保全行政の推進に多大の貢献をしている。

地域環境保全功労者功績内容等（政令指定都市）

市	区分	氏名（団体名）・住所・職業	主 要 経 歴	功 績
横浜	団体	ひとりざわ 横浜市立氷取沢小学校PTA 牛乳パック・リサイクルの会 横浜市磯子区氷取沢町150-4 パークハイツ5-108	設 立 平成元年 構成員 15名	平成元年に結成以来9年にわたり、環境問題に関心を持ち、PTA活動の枠を超え、地元の小学校と協力しながら、学校給食から出る牛乳パックや家庭から出る牛乳パックを毎月1回収し、リサイクル活動を行っている。 また親子のリサイクル教室や、紙すきはがき・牛乳パックの工作教室を開催するなど、子供たちへの環境教育のための活動を行っている。子供の卒業後も途絶えることなく、地道な活動が長く続けられ環境保全の普及啓発に多大の貢献をしている。
名古屋	個人	じんぼげんじ 神保 元二（69歳） 千種区西山元町二丁目5-1 岐阜経済大学経営学部教授	名古屋大学工学部 科学工学科教授 岐阜経済大学経営学部教授 名古屋市環境影響評価 審査委員	昭和60年9月以来、現在にいたるまで12年にわたり名古屋市環境影響評価審査委員として活動している。その間、計27件の対象事業の環境影響評価の審査を行っている。 特に、平成7・8年度の名古屋市猪子石工場建設事業に係る環境影響評価審査については座長として審査の取りまとめに尽力するなど、名古屋市環境影響評価制度の推進に多大の貢献をしている。
大阪	個人	ふじえ きみこ 藤江 喜美子（67歳） 兵庫県芦屋市春日町14番12-201 元大阪女子大学基礎理学科助教授	元大阪女子大学基礎理学科 助教授 大阪市公害対策審議会委員 大阪市環境審議会委員	多年にわたり、大阪市公害対策審議会委員及び同環境審議会委員として、公害関係諸問題についての重要事項の調査やその対策に関する審議に専門的立場から尽力した。とりわけ、昭和58年には窒素酸化物対策の基本的考え方と対策のすすめ方についての審議に努力した。 また、「大阪市環境基本条例」の制定及び環境の保全と創造に関する施策の基本方針を定めた「大阪市環境基本計画」の策定に係る審議などに精励し、環境行政の推進に多大の貢献をしている。

市	区分	氏名（団体名）・住所・職業	主 要 経 歴	功 績
神戸	個人	まつなしじゅんざぶろう 松梨 順三郎（74歳） 兵庫県川西市清和台西3丁目2-131 神戸大学名誉教授	神戸大学教授 神戸市環境影響評価専門 委員会委員 神戸大学名誉教授 神戸市環境影響評価 審査会委員	多年にわたり、環境問題に対する深い理解と幅広い学識、特に大気汚染・水質汚濁の輸送現象に関する学識に基づき、神戸市における環境行政に先見的で有益な提言をしてきた。 環境影響評価についても、昭和55年以来、環境影響評価専門委員会委員並びに環境影響評価審査会委員として、専門的立場から意見を述べ審議に精励するなど、環境保全の推進に多大の貢献をしている。
広島	個人	せきたろう 関 太郎（63歳） 広島県廿日市市平良山手3-26 広島大学理学部教授	広島大学付属宮島自然植物実 験所助教授 広島大学理学部教授	多年にわたり、学術研究において植物分類学及び植物地理学に関する研究に従事し、特に後者において日本のみならず世界各地で植物調査を行い、広島県野生生物保護対策検討会の植物分科会チーフとして「広島県の絶滅のおそれのある野生生物（レッドデータブックひろしま）」を完成させるなど、自然保護に精励した。 また、広島市が平成7年4月1日から発足させた環境影響評価制度において、環境影響評価技術迂委員会の委員として、事業実施の環境影響を予測・評価した準備書に対して専門的立場から意見を述べ、同制度の適正な運営に寄与するなど環境保全行政に多大の貢献をしている。
北九州	個人	わたなべひとお 渡辺 仁夫（65歳） 北九州市小倉南区葛原一丁目6-1 北九州市公害健康被害認定審査会 委員	九州大学医学部付属病院 小児科医局長 新小倉病院小児会長 小児科医院開業 北九州市小児科医会会長	北九州市公害健康被害認定審査会委員として、審査会発足以来24年の長きにわたり、困難な職務に精励した。 北九州市は、著しかった公害を克服し、「国連地方自治体表彰」を受賞するに至ったが、他方において、この公害によって被害を受けた患者への適正な認定・補償を行うことが緊急な課題であった。 この時期に卓越した見識をもって、多くの患者を救済するため、公害患者の認定や障害等級の見直し等審査に尽力し、北九州市の環境行政の推進に多大の貢献をしている。

地域環境美化功績者功績内容（都道府県）

県別	区分	氏名（団体名）・住所・職業	活 動 内 容		功 績
北海道	団体	えにわし 恵庭市衛生団体連合会 恵庭市京町1番地 代表者 会長 吉田 恒治 構成員 63名	設 立 活 動 従事 年数 年間活動日 活動 範囲	昭和31年4月 清掃 43年 随時 国道沿線	昭和31年設立以来、43年にわたり、地域の生活環境を衛生的かつ文化的なものとし、住みよいまちづくりを目指して実践活動を展開した。 春期・秋期の清掃月間の設定、ゴミの資源化、不法投棄ゴミの回収等市民総ぐるみの清掃美化運動の推進やゴミ減量化の推進等により地域の環境美化に大きく貢献している。
青森	団体	しせいかいせいこうえん 社会福祉法人至誠会誠幸園 代表者 園長 中野渡 勇治 構成員 31名	設 立 活 動 従事 年数 年間活動日 活動 範囲	昭和35年5月 清掃美化 30年 72回 国道・市道沿線	昭和41年以来、30年にわたり冬期間を除き、十和田湖国立公園の東の入り口である国道102号、45号を通る観光客やドライバーのためにゴミ拾い・草刈りや花壇作りを実施し美化意識啓蒙に尽力している。 特に障害者が中心となって、種から育てた花の苗を無償配布することにより、地域住民と共に環境美化に大きく貢献している。
岩手	団体	おおだいら 大 平自然愛護少年団 代表者 育成部長 佐藤吉晴 構成員 団員20名他	設 立 活 動 従事 年数 年間活動日 活動 範囲	昭和47年12月 自然愛護 26年 随時 河川等	多年にわたり、川真珠貝等の水性生物の観測調査、ヤマメの放流、河川清掃等身近な自然や環境問題に積極的に取り組み環境愛護の意識の高揚を図った。 また、こぶしの木・栃の木等の育苗管理、植樹等を行い地域の環境美化に多大の貢献をしている。
宮城	個人	かまたただお 鎌田 忠男（71歳） 宮城県栗原郡一迫町真坂字町東20 一迫町公衆衛生組合連合会幹事 荒町公衆衛生組合長	活 動 従事 年数 年間活動日 活動 範囲	清掃 25年 100回 河川公園、国道沿線	昭和48年より、25年の長きにわたり、地域内の河川公園、道路、名勝・旧跡の清掃と保護活動に積極的に取り組んできた。また、荒町衛生組合長として任務に尽力し、地域住民の環境美化及び環境保全意識の普及啓発に多大の貢献をしている。
山形	個人	ふじたえいいち 藤田 栄一（66歳） 西置賜郡小国町大字小玉川445 農業	活 動 従事 年数 年間活動日 活動 範囲	清掃美化啓発 21年 随時 国立公園地域	昭和52年以来、山形県自然公園管理員として、磐梯朝日国立公園飯豊地域の清掃活動や現地の巡視を行い、美化管理に尽力した。 また、同地域の山岳遭難救助活動に従事する一方、率先して空き缶やゴミ回収に努めるとともに、公園利用者の持ち帰りを指導する等環境美化活動に多大の貢献をしている。

県別	区分	氏名（団体名）・住所・職業	活 動 内 容		功 績
福島	個人	いがりたかもと 猪狩 高元（８１歳） 郡山市静町１６－２７ 静第一ボランティアの会代表	活 動 従事 年数 年間活動日 活動 範囲	清掃 ３０年 毎週 県道、水路	近隣の水路を約３０年間清掃。また、昭和５９年頃から自宅近くの国道４号の歩道周辺の清掃を続けている。「自分たちの街は自分たちできれいに」を心がけ、繰り返されるポイ捨てのごみや地下歩道の落書きを根気強く清掃することにより、環境美化活動及びその意識高揚に多大の貢献をしている。
茨城	団体	水戸市立第二中学校生徒会 水戸市三の丸２丁目９-２２ 代表者 生徒会長 吉田 彩 構成員 ５３９人	設 立 活 動 従事 年数 年間活動日 活動 範囲	昭和５３年 清掃 ２０年 １０５日 歴史ロード１Km	昭和５３年より２０年にわたり、大手橋から中学校までの歴史ロードにおいて、空き缶、煙草の吸い殻、紙屑、落ち葉等の回収を行っている。 また、水戸市教育委員会主催の「清潔なまちづくり運動」には清掃範囲を拡大して清掃活動を実施するなど環境美化活動に多大の貢献をしている。
栃木	個人	たかひらしゅういち 高平 周一（８０歳） 河内郡内町大字中岡本２５６７-６ 無職	活 動 従事 年数 年間活動日 活動 範囲	清掃 １３年 毎日 公園	岡本台ハイツ東公園内の除草及び樹木の剪定を昭和５９年から約１３年間続けている。 毎朝８時頃から２時間、草取り、植栽の刈り込み等を行い公園が立派な運動場に生まれ変わった。 以来除草、剪定、ゴミ拾いを続け、公園の美化活動に多大の貢献をしている。
群馬	団体	（社）群馬県環境保全協会西毛地区協議会 かんらぐん 甘楽郡下仁田町大字白山２０４-５ 代表 会長 小金沢 章 構成員 ２８団体	設 立 活 動 従事 年数 年間活動日 活動 範囲	昭和６２年１０月 清掃 １１年 随時 幹線道路、名勝・旧跡	昭和６２年地区協議会を設立以来、毎年群馬県の西部地区を中心に主な幹線道路や観光地等の名勝・旧跡の空き缶等散乱ゴミの清掃活動を行い、環境美化に尽力している。特に、群馬県が毎年実施主体となって開催される環境月間中の上毛三山クリーン作戦には家族等も参加し環境美化・普及啓発に多大の貢献をしている。
埼玉	個人	おざきゆきお 尾崎 征男（５６歳） 志木市本町６丁目１７-１８ 志木市川と街をきれいにする運動推進協議会会長	活 動 従事 年数 年間活動日 活動 範囲	環境美化 ３２年 随時 志木市	昭和４０年代後半、志木市の「川をきれいにする運動推進協議会」が発足の当初から参加して活動した。 更に、平成４年には志木市川と街をきれいにする運動推進協議会の会長に就任し、「親と子の市内まるとクリーン作戦 Part 1 志木市の大そうじ」を提案し、清掃活動が親子のふれあいの場となるよう精力的に活動した。現在では年間４千人以上の参加を得るなどリーダーとして、環境美化に多大の貢献をしている。

県別	区分	氏名(団体名)・住所・職業	活 動 内 容		功 績
千葉	団体	おおたきまち 大多喜町老人クラブ連合会 夷隅郡大多喜町新丁163 代表 会長 近藤 章夫 構成員 2千名	設 立 活 動 従事 年数 年間活動日 活動 範囲	昭和38年 環境美化 34年 随時 国道、県道、遊園地等	昭和38年設立以来、教養の向上、健康の増進、社会奉仕等を目的として、34年の長きにわたり、ゴミゼロ運動への参加、駅前・児童遊園地の緑化活動、生活雑排水対策として浄化マス設置の推進など美化実践活動を展開し、地域の環境美化に多大の貢献をしている。
神奈川	個人	こじまいちろう 小島 市郎(85歳) 小田原市成田750 無職	活 動 従事 年数 年間活動日 活動 範囲	清掃 25年 毎朝 公園、保育園・公民館周辺等	昭和47年以来、多年にわたり悪天候の日を除く毎朝、自宅周辺の公園、保育園、公民館及びその周辺道路の空き缶、煙草の吸い殻、紙屑等散乱物の清掃を行っている。また、廃品の石油缶をゴミ入れに加工し、保育園、学校等に寄贈している。これらにより他の住民も清掃活動に参加するなど地域の美化推進・普及啓発に多大の貢献をしている。
新潟	団体	ゆうほうかい 悠朋会 長岡市中沢4丁目297-2 代表 関根 敏夫 構成員 54名	設 立 活 動 従事 年数 年間活動日 活動 範囲	昭和42年6月 美化清掃 30年 定例12回及び随時 道路、公園、福祉施設	昭和42年設立以来、多年にわたり、毎月1回の定例奉仕活動で、主要道路、公園の清掃や花壇の整備等を実施している。 また、小中学校の清掃奉仕、福祉施設の慰問や除草奉仕等の活動をすることにより、町内会とも協力して地域の環境美化に多大の貢献をしている。
富山	団体	黒部市村椿保健衛生組合 黒部市吉田599-2 市立村椿公民館内 代表 前田 喜芳 構成員 905世帯	設 立 活 動 従事 年数 年間活動日 活動 範囲	昭和23年4月 清掃、美化啓発 50年 随時 河川、海岸、公共施設	昭和23年設立以来、多年にわたり、河川、海岸、公共施設周辺の清掃や地区内の一斉清掃、公園等の花壇整備などを実施している。 また、資源ゴミの集団回収、広報紙の作成・配布により啓発活動や環境教育を積極的に実施するなど、地域の環境美化の推進に多大の貢献をしている。
石川	個人	たかぎじろう 高木 次郎(76歳) 江沼郡山中町白山町チの23番地 無職	活 動 従事 年数 年間活動日 活動 範囲	環境美化 10年 60回 道路、バスターミナル、鶴仙溪	昭和63年以来、国道364号線や鶴仙溪にかかるしらさぎ大橋等の橋梁の付近の花壇に「花には水を、人には愛の精神」で四季の花を植栽するなど緑化奉仕活動を行い、地域の環境美化活動に多大の貢献をしている。

県別	区分	氏名（団体名）・住所・職業	活 動 内 容		功 績
福井	団体	えなみろうじんくらぶ 江波老人クラブ 「第一寿会」 にゅうぐん 丹生郡宮崎村江波39-59 代表 谷野 竜夫 構成員 127名	設 立 活 動 従事 年数 年間活動日 活動 範囲	昭和50年4月 清掃美化 13年 随時 公民館、神社、主要道路	昭和60年から、13年にわたり、江波地区の一級河川天王川や公民館・神社・主要道路の草刈り・ゴミ拾い等の清掃を実施している。 また、花の植栽、地域イベントへの積極的参加などにより村内外への影響も大きく、環境美化活動に多大の貢献をしている。
長野	団体	松本市をよくする市民運動推進会議 美化・緑・花運動部会 松本市丸の内3番7号 代表 会長 野村 隆信 構成員 63団体	設 立 活 動 従事 年数 年間活動日 活動 範囲	昭和52年8月 美化清掃 20年 365日 河川沿岸、駅、名勝・旧跡	昭和52年発足以来、ゴミゼロ運動を実施し、河川沿岸の空き缶等の回収などをおこなっている。この他、松本駅前、松本城等において、花の種の配布や美化啓発のキャンペーンを実施している。 また、岡田地区、島内地区、里山辺地区、神林地区等で看板・屑籠・プレス機の設置等のモデル事業を実施するなど組織的な活動により環境美化に多大の貢献をしている。
岐阜	個人	いとうあきら 伊藤 章（72歳） 岐阜市高野町6丁目8番地 株式会社 ブラウスのユリヤ 代表取締役	活 動 従事 年数 年間活動日 活動 範囲	清掃 24年 144回 岐阜駅前問屋街周辺道路等	昭和48年から、岐阜市問屋町の全町内会の先頭に立ち、岐阜市の玄関である岐阜駅前の平和通り、吉野町通りの清掃を毎日実施している。 また、昭和60年からは、毎週3回可燃ゴミの収集時に立ち会い、地域住民へのゴミ分別の指導、収集場所の清掃を行うなど、地域市民の模範となる行動により環境美化・啓発に多大の貢献をしている。
静岡	個人	すぎやまいちたろう 杉山 市太郎（63歳） 静岡市水落町18-21 静岡市環境衛生推進員 静岡市ゴミ減量等推進員	活 動 従事 年数 年間活動日 活動 範囲	清掃 27年 随時 ゴミ集積所等	長年にわたり、環境衛生推進員として、地区環境衛生の向上に尽力している。 また、市ゴミ減量等推進委員として、ゴミ集積所の巡回指導等により、地区の清掃活動や分別収集の徹底等を図り、地域のリーダーとして、環境美化に多大の貢献をしている。

県別	区分	氏名（団体名）・住所・職業	活 動 内 容			功 績
愛知	団体	おかざきしりつじょうほくちゅうがっこうせいとかい 岡崎市立城北中学校生徒会 「ねずみグループ」 岡崎市城北町3番地1 代表 生徒会長 河口 太喜 構成員 552名	設 立 活 動 従事 年数 年間活動日 活動 範囲	昭和36年4月 清掃 34年 毎週 繁華街、河川		昭和38年以来34年間、毎週日曜日に、生徒会活動として、学区繁華街や河川の清掃、空き缶集め、吸い殻入れの後始末等を行っている。 よいことはねずみ算式に増やしていこうという願いを込めた名称「ねずみグループ」の活動は、街の環境美化と環境美化意識の高揚に多大の貢献をしている。
三重	団体	げいのうちょうはやしちくろうじんかい 芸濃町林地区老人会 安芸郡芸濃町大字林216番地 代表 会長 白井 浅郎 構成員 125名	設 立 活 動 従事 年数 年間活動日 活動 範囲	昭和41年4月 清掃 31年 25日 普門寺及び芸濃町資料館周辺		多年にわたり、芸濃町の観光名所である「普門寺」周辺の草取り、御堂内の清掃を毎月21日（法事祭りの前日）に20名単位で行っている。この活動により、美しい境内がたもたれ、参拝者にも環境美化意識をうえつけている。 また、昭和46年から芸濃町資料館の清掃等を実施して環境美化意識の向上に多大の貢献をしている。
京都	団体	みわちやう 三和町婦人グループ連絡協議会 天田郡三和町菟原下一 代表 細身 栄子 構成員 50名	設 立 活 動 従事 年数 年間活動日 活動 範囲	昭和54年4月 清掃美化 19年 月1回他 公民館、神社周辺等		昭和54年発足以来、美化清掃活動、公民館・神社周辺等での花づくり運動、水を守る運動等を継続的に実施している。 また、「環境にやさしい暮らしの工夫」の発行等により、実践例の情報交換等活発な活動を展開し、広く住民の参加を得るなど、地域の環境美化に多大の貢献をしている。
大阪	団体	池田市地域婦人団体協議会 池田市城南1-1-1 池田市教育委員会社会教育課内 代表 会長 橋川 栄 構成員 1,400名	設 立 活 動 従事 年数 年間活動日 活動 範囲	昭和27年4月 清掃 46年 14回 細河地区を除く市内全域		「明るく住みよい町づくり」を目標に、「美しい町運動」の実践を推進し、住みよい地域環境を守るための活動を展開してきた。昭和44年以降は、悪天候の日を除き、毎月1回、各地域の会員が市内一円を11ヶ所に分かれて公園、ショッピングセン周辺・史跡周辺・駅周辺道路等の清掃活動を実施している。 また、「ゴミゼロの日」、「清掃デー」、「講演会」等の行事に積極的に参加し、環境美化・普及啓発に多大の貢献をしている。

県別	区分	氏名(団体名)・住所・職業	活 動 内 容		功 績
奈良	団体	高取町丹生谷1区 高市郡高取町丹生谷1036番地 代表 栗本 一郎 構成員 246名	設 立 活 動 従事 年数 年間活動日 活動 範囲	平成2年4月 環境美化 8年 随時 町内全域	多年にわたり、毎年8月・12月の年2回一斉美化運動を実施し清掃を行うほか、6月・11月の年2回花いっぱい運動を実施し、花の苗を各戸に配布し、児童公園・葛駅・集会所の花壇やプランターに花の植栽をしている。 また、老人クラブによるゴミ拾い、婦人会による墓地清掃、児童館の児童による公園清掃などにより、環境美化及び啓発に多大の貢献をしている。
和歌山	団体	花つぼみ会 田辺市新万22-25 代表 会長 古守 一品 構成員 52名	設 立 活 動 従事 年数 年間活動日 活動 範囲	昭和58年1月 花いっぱい運動 15年 随時 小公園、空き地等	地域の環境を少しでも良くするため、空き地に花を植えて、潤いのある風景を作ろうと賛同者が集まり、現在会員数も52名となっている。「花いっぱい運動」や「花まつり」の行事では、子供会や老人クラブ、事業所、町内会などが参加し、市民ぐるみの運動として盛り上がりを見せている。 この運動が、周囲の環境を大切にする心に育ち、空き地の除草や、ゴミの清掃等の環境美化意識の向上に多大の貢献をしている。
島根	団体	しまねちょう 島根町を美しくする会 八束郡島根町加賀1451 代表 会長 角田 成功 構成員 201名	設 立 活 動 従事 年数 年間活動日 活動 範囲	昭和54年6月 清掃美化運動 19年 20日 国立公園地域海水浴場	昭和54年以来、国立公園（主として海岸部）内の空き缶、空瓶等の回収、海岸漂着物の回収、処理をおこなっている。 また、横断幕、ゴミ袋配布等によるゴミ持ち帰り運動を実施し、環境美化・普及啓発に多大の貢献をしている。
岡山	個人	うえの けんいち 上野 健一（64歳） 邑久郡牛窓町牛窓5781番地 牛窓町環境衛生協議会会長	活 動 従事 年数 年間活動日 活動 範囲	環境美化 22年 随時 道路、公園等	多年にわたり、牛窓町環境衛生協議会会長として、町内の道路、公園など公共施設の清掃をはじめ、町民全員を対象としたクリーン作戦や下水溝の清掃の実施を呼びかけるなど、町内の環境美化並びに町民の環境美化意識の啓発に尽力した。 また、ゴミの減量化やリサイクルの推進、病虫害駆除など、環境保全行政の推進に多大の貢献をしている

県別	区分	氏名（団体名）・住所・職業	活 動 内 容	功 績
広島	個人	ひらおけいそう 平尾 敬三（81歳） 加茂郡黒瀬町大字兼沢885番地 黒瀬町公衆衛生推進協議会会長	活 動 環境美化 従事 年数 23年 年間活動日 随時 活動 範囲 町内、河川	昭和50年に黒瀬町公衆衛生推進協議会長に就任して以来、定期的な不法投棄ゴミパトロールや地区単位での不法投棄場所の整理活動을押し進め、家庭ゴミの指定袋収集や6分別収集の定着等に奔走した。 また、「黒瀬町クリーンキャンペーン」、「黒瀬町内河川一斉清掃」等のポイ捨て防止の実践活動を協議会の発議で実施するなどリーダーとして環境美化活動に多大の貢献をしている。
香川	個人	わたなべきよし 渡邊 清（67歳） 三豊郡山本町大字財田西637番地5 香川県地区衛生組織連合会副会長	活 動 清掃 従事 年数 27年 年間活動日 随時 活動 範囲 香川県地区	昭和45年から27年にわたり、地域内の河川・国道沿線等の清掃活動を実践した。 また、地区の会長として、ゴミの不法投棄問題や分別収集によるゴミの減量化対策についても積極的に取り組み、環境美化の普及啓発・推進に多大の貢献をしている。
愛媛	団体	としまぎよぎょうきょうどうくみあいふじんぶ 戸島漁業協同組合婦人部 宇和島市戸島2218番地 代表 宮本 千里 構成員 100名	設 立 昭和52年4月 活 動 海洋環境保全 従事 年数 21年 年間活動日 36回 活動 範囲 戸島全域の海岸、公共施設	昭和52年から食用廃油を利用して石けんの製造に組み、製造方法の普及を図り各家庭で利用するなど資源の有効利用と適量使用を指導し、海の環境保全に尽力した。 また、海岸を中心に清掃活動を実施し、地域の環境美化に多大の貢献をしている。
福岡	団体	若宮町区長会 鞍手郡若宮町大字福丸272番地1 代表 会長 石井 道 構成員 26行政区代表	設 立 昭和30年3月 活 動 環境美化 従事 年数 42年 年間活動日 毎月1回、随時 活動 範囲 道路周辺、水路等	平成2年度より、町の生活環境の美化と、町民の環境衛生への意識の向上を目的として、毎月第3日曜日に道路周辺に散乱している空き缶を中心に回収を行っている。このほか結成以来、水路等を中心とした清掃美化作業なども実施している。 また、町内には、この活動により美化意識の向上と相互理解が進み自主的に清掃活動を行う団体が増えるなど環境美化の推進に多大の貢献をしている。

県別	区分	氏名（団体名）・住所・職業	活 動 内 容	功 績
佐賀	個人	たぐちひろみ 田口 廣見（８０歳） 佐賀市鬼丸町15-25 佐賀市環境保健推進協議会会長	活 動 環境美化 従事 年数 １４年 年間活動日 随時 活動 範囲 善左エ門水系等	昭和５９年に町内の自治会長に就任以来、河川の浄化にとりくみ、昭和６１年には「善左エ門水系を守る会」を発足させ、河川清掃等の環境美化活動を展開することにより、現在では「しじみ貝」が生息するまでに甦がえらせた。 また、資源物およびプラスチック系ゴミの収集、ゴミの分別収集、ゴミステーションの管理等にリーダーシップを発揮し、佐賀市ゴミ対策推進協議会会長の職に精励するなど環境美化に多大の貢献をしている。
長崎	団体	大島地区保健環境会 西彼杵郡大島町8925番地 代表 会長 森 繁夫	設 立 ４１年１２月 活 動 環境美化 従事 年数 ３９年 年間活動日 ８５回 活動 範囲 大島地域全域	昭和３３年以来、炭坑町のボタの上に花を咲かせ樹木を植えて、「天には星、地には花」を合い言葉に全町的に花いっぱい運動が展開され、昭和４１年に会が結成された。 「自分達の住んでいる地区は、自分達できれいにしよう」と啓発活動を行うとともに、墓地、神社、公園、漁港、農道等の草刈り清掃、路傍園の手入れ、季節ごとの花の植え替えなどを実施し町内会等とも一体となって環境美化に多大の貢献をしている。
熊本	団体	きょくしそんりつきょくしちゅうがっこう 旭志村立旭志中学校 熊本県菊池郡旭志村小原224番地 代表 校長 山口 幸喜 構成員 ２４８名	設 立 昭和２２年４月 活 動 環境美化活動 従事 年数 ２７年 年間活動日 随時 活動 範囲 河川等	昭和４０年代後半から、地域全体で河川清掃等に取り組んだなかで、地域のの一員として、積極的に環境保全活動を実践した。熊本県教育委員会より、「環境教育研究推進校」として指定を受け、体験活動として、生徒会によるリサイクル活動・河川清掃、廃油を利用した石けん作り、学級花壇での栽培、通信紙や標語募集・環境標柱による啓発などに熱心に取り組み、環境美化に多大の貢献をしている。
大分	団体	たけたしりつそほうちゅうがっこうせいとかい 竹田市立祖峰中学校生徒会 竹田市大字門田２４４５番地 代表 生徒会長 佐田 茉莉絵 構成員 ８２名	設 立 昭和４１年４月 活 動 美化清掃 従事 年数 １１年 年間活動日 ７２回程度 活動 範囲 祖峰中学校区	昭和６２年以来、通学路沿いの１．３Kmに、種まきから育苗・除草にいたるまで、コスモスを育てる花いっぱい運動を地区老人クラブとともに展開した。 また、通学路全域において空き缶回収運動を生徒会をあげて取り組んできた結果、コスモスロードとして地域住民に親しまれ、美化意識の向上に多大の貢献をしている。

県別	区分	氏名（団体名）・住所・職業	活 動 内 容	功 績
宮崎	団体	おおてちくかんきょうせいびぶ 大手地区環境整備部 日南市大字板敷4206 代表 門川 武志 構成員 200名	設 立 昭和58年9月 活 動 清掃活動 従事 年数 15年 年間活動日 34回 活動 範囲 日南市飫肥城周辺	多年にわたり、地域内にある飫肥城の周辺道路の清掃、鯉が泳ぐ用水路の清掃や水質監視などの活動を、毎月2回定期的に行うほか、随時にも積極的に実施するなど地域の環境美化に多大の貢献をしている。

地域環境美化功績者功績内容（政令指定都市）

市	区分	氏名（団体名）・住所・職業	活 動 内 容	功 績
川崎	個人	みずしましんぞう 水嶋 新三（８１歳） 川崎市中原区上平間３７５ 無職	活 動 美化運動 従事 年数 ２４年 年間活動日 ４８回 活動 範囲 上平間地区を中心に中原区全域	昭和４９年、上平間第二町内会会長に就任して以来、美しい住みよいまちづくりをモットーとし住民の先頭に立って道路・公園の清掃等を実践している。 さらに平成３年度から現代にいたるまで、美化運動実施中原支部副支部長として支部の企画・運営及び中原区全体の不法捨看板撤去等の活動に精勤し、区全体の環境美化に多大の貢献をっしている。
横浜	個人	ちばあさお 千葉 朝夫（８７歳） 横浜市港北区師岡町242番地の5 師岡地区連合町内会長	活 動 環境美化 従事 年数 １７年 年間活動日 随時 活動 範囲 港北区内	昭和５６年以来、港北区環境事業推進委員連絡協議会会長として、港北区内の環境美化、ゴミ集積所の美観向上、リサイクルの推進とゴミの減量化など、区内住民の環境意識向上のため、平成９年３月までの長きにわたり尽力した。 また、現在まで師岡地区連合町内会長としても、とりわけ地域住民の環境意識向上に努め、環境美化に多大の貢献をしている。
名古屋	団体	町を美しくする運動瑞穂区推進委員会 名古屋市瑞穂区瑞穂通３丁目32番地 代表 委員長 青木 功	設 立 昭和３８年４月 活 動 環境美化 従事 年数 ３５年 年間活動日 随時 活動 範囲 瑞穂区内全域	多年にわたり、「町を美しくする日」、クリーンキャンペーンなどによる地域の清掃活動の推進に尽力した。 また、花いっぱい運動、緑化運動、空き地をきれいにする運動などを展開し瑞穂区民一人ひとりの美化意識の醸成、及び地域の普及啓発活動推進し、環境美化に多大の貢献をしている。
京都	団体	嵐山保勝会 京都市右京区 嵯峨天竜寺芒ノ馬場町４０	設 立 昭和９年 活 動 美化 従事 年数 ６４年 年間活動日 随時 活動 範囲 嵐山地区	昭和９年結成以来、国の史跡・名勝である嵐山において、地域の美化、緑化活動を行い、嵐山の自然環境の保全、景勝地維持に努めてきた。 また、昭和３年度より国有林である嵐山の再生１０箇年計画として、京都営林署とともに桜の職樹に取り組むなど環境美化に多大の貢献をしている。

市	区分	氏名(団体名)・住所・職業	活 動 内 容	功 績
大阪	個人	ひぐち あきお 樋口 秋夫(86歳) 大阪府中央区久宝寺町4-1-12-519 自営業	活 動 清掃 従事 年数 11年 年間活動日 365日 活動 範囲 久宝寺団地周辺	昭和62年より、毎日久宝寺団地周辺の清掃を行うなど、多年にわたって尽力し、地域の環境美化に多大の貢献をしている。
広島	個人	やまぐち まつぞう 山口 松造(89歳) 広島市東区矢賀新町五丁目9-19 無職	活 動 清掃 従事 年数 42年 年間活動日 毎日 活動 範囲 道路、バス停等	昭和32年より市内東平塚町においてボランティア清掃に取り組んでいる。特に現住所の矢賀新町に転居した昭和48年からは、地域に少しでも貢献したいとの思いから、雨天の日を除く毎日、早朝2時間かけて、隣町の矢賀新町にいたる道路やバス停付近の空き缶煙草の吸殻等の散乱ゴミの収集など、42年にわたり地域の環境美化に多大の貢献をしている。

